

モニタリング結果報告書

施設 県立汐見台病院
指定管理者 社団法人 神奈川県医師会
施設所管課 病院事業庁病院局県立病院課

(平成 21 年度 下半期)

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考（確認事項等）
10月	11月19日	11月30日	月例報告書を確認、改善事項なし
11月	12月18日	12月28日	月例報告書を確認、改善事項なし
12月	1月19日	1月29日	月例報告書を確認、改善事項なし
1月	2月18日	2月26日	月例報告書を確認、改善事項なし
2月	3月18日	3月26日	月例報告書を確認、改善事項なし
3月	4月20日	4月27日	月例報告書を確認、改善事項なし

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A：提案を上回る B：提案どおり C：提案を下回る

(2) 実施状況等

〔指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。〕

<提案内容の概要>

政策的医療機能として、救急医療の対応、地域医療機関との連携の充実、腎疾患専門医療の対応等を行う。

<実施状況>

横浜市磯子地域の中核病院として、救急患者の受け入れ（下半期は1,935人）、患者紹介や共同診療といった地域の医療機関との連携の充実、腎疾患専門治療部における治療等を行っている。

また、分娩を取り扱う医療機関が減少する中で、平成19年度から政策的医療機能として産科医療の充実を位置づけており、平成21年度下半期は408件の分娩を実施した。

さらに、新型インフルエンザへの対応として、ワクチンの優先接種対象者等に接種を行う受託医療機関として、10月から3月までに累計978名に接種を行った。

3 収支状況

(単位：千円)

	収 入 額				支出額	収支差額
	指定管理料	利用料 (前年同月 料金額)	その他収入			
年間予算額	4,669,320	4,667,501	0	1,819	4,650,141	19,179
上半期計 (a)	2,123,210	2,121,890	0 (0)	1,320	1,731,416	391,794
下半期計 (b)	2,274,401	2,273,758	0 (0)	643	2,503,424	△ 229,023
10月	379,364	379,354	0 (0)	10	463,246	△ 83,882
11月	341,423	341,397	0 (0)	26	308,152	33,271
12月	430,436	430,355	0 (0)	81	449,055	△ 18,619
1月	372,459	372,431	0 (0)	28	296,073	76,386
2月	376,525	376,511	0 (0)	14	345,442	31,083
3月	374,194	373,710	0 (0)	484	641,456	△ 267,262
合計 (a+b)	4,397,611	4,395,648	0	1,963	4,234,840	162,771

1 指定管理者の収入を記載する(県の収入である「使用料」は含まない)。

2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。

・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。

・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

・下半期の支出額が収入額よりも多くなっている理由は、当年度指定管理者負担金(減価償却費相当額等) 214,991千円を3月に支出したため。

・年間予算額の収支が均衡していない理由は、公営企業として収益を出すように予算を編成しているため。

(今期に行った資本的な収入及び支出の状況)

	内容	金額(千円)
収入の状況	無し	
支出の状況	無し	
積立等の状況	職員退職積立金	(期首) 98,915
		(期末) 142,333

収入の状況:定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。

支出の状況:車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。

積立等の状況:積立・借入れ等がある場合は、その内容(施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等)、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	患者数			前年同月患者数			対前年比増減率		
	外来	入院	救急	外来	入院	救急	外来	入院	救急
上半期計(a)	74,279人	31,282人	1,805人	65,207人	30,925人	1,625人	13.9%	1.2%	11.1%
下半期計(b)	78,257	29,962	1,931	69,008	32,297	1,983	13.4%	△7.2%	△2.6%
10月	13,622	4,972	343	12,192	5,732	285	11.7%	△13.3%	20.4%
11月	13,132	5,241	406	11,511	5,512	322	14.1%	△4.9%	26.1%
12月	13,114	5,120	391	11,930	5,424	379	9.9%	△5.6%	3.2%
1月	12,699	4,600	347	11,103	5,061	406	14.4%	△9.1%	△14.5%
2月	11,845	4,882	212	10,587	4,717	296	11.9%	3.5%	△28.4%
3月	13,845	5,147	232	11,685	5,851	295	18.5%	△12.0%	△21.4%
合計(a+b)	152,536	61,244	3,736	134,215	63,222	3,608	13.7%	△3.1%	3.5%

利用状況に関する意見等

〔半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。〕

〔・皮膚科と整形外科の常勤医師の増に伴い、前年度比で外来患者数が増加している。〕

5 苦情・要望等の状況

(施設受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
10月			1			1
11月			2			2
12月			3			3
1月			1			1
2月			0			0
3月			0			0

(施設所管課受付分)

報告月	口頭	文書	合計
10月			
11月			
12月			
1月			
2月			
3月			

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

〔類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。〕

分野	概要	対応状況
施設運営	・6人部屋で面会者が患者と話すことが耐えられない。デイルームに移動して会話するなどすべき。 ・来院者の靴音が耳障り。	・患者との面会はできるだけデイルームに案内するよう努める。 ・来院者になるべく音が出ない履物にしてくださいよう周知する。
施設・設備	・シャワー、風呂、車椅子用トイレ、洗濯機が不足している。	・費用面やスペース上、すぐに増設は難しいが、検討する。

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

発生日	概要・対応状況等
月 日	無し
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日	無し		
月 日			

9 下半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者

産科医療については、上半期に引き続き分娩予定件数を月72件とし、下半期については408件の分娩を取扱った。また、専門外来である助産師外来においても561件を取扱うまでになり、分娩取扱医療機関が減少するなかで、一人でも多くの方が分娩できるよう調整を行った。さらに、特定健診、アトピー外来、スポーツ整形外科外来の充実を図った。なお、新型インフルエンザ対策として、多くの方への接種を第一に978名の接種を行った。

施設所管課

横浜市磯子区地域の中核病院として、地域医療機関との連携を密にした開放型病院として医療を提供している。また、分娩を取り扱う医療機関が減少する中で地域の医療ニーズに応じて産科医療の充実に努めており、前年度同期と同程度の分娩件数を維持し、年間では前年度より20件増加した。新型インフルエンザへの対応についても、ワクチンの優先接種対象者等に接種を行う受託医療機関となり、地域の公立病院としての役割を果たしている。施設の運営管理は良好に実施されている。